



図書館だより

2022年11月号 NO. 396
北茨城市立図書館
茨城県北茨城市磯原町本町 2-5-16



「この一冊にありがとう」

人気絵本「ぐりとぐら」シリーズで知られる絵本作家の山脇百合子（やまわきゆりこ）さんが9月29日80歳で亡くなりました。山脇さんは実姉の中川李枝子さんと共に、「ぐりとぐら」シリーズを刊行し、関連書籍は累計2,150万部とのこと。2ひきののねずみの「ぐりとぐら」が主人公のこの絵本は1963年に刊行されました。登場人物の背景が白のまま描かれるスタイルは今では珍しくありませんが、当時は大変珍しく、絵本界に大きな衝撃を与えました。白地の背景に、描かれる物語の世界は、どこか外国のようにも見えて、おしゃれな印象です。多くの子どもたちの支持を得て、永遠のベストセラーが誕生しました。

私は、子どもの頃、『ぐりとぐらの おきゃくさま』が大好きでした。シリーズの中で唯一縦長の絵本です。クリスマスの雰囲気あふれる一冊で、最後に大きなチョコレートケーキが出てくるところが大好きで、何度も何度も読みました。そのせいか、今手元にある当時の絵本は破れていて、母がありあわせの紙で修理した跡があります。どんなにボロボロでも大切な一冊です。

2022年、今年の読書週間の標語は「この一冊にありがとう」。

この絵本を書ってくれた山脇百合子さんと、当時私に絵本を与えてくれた亡き母に「ありがとう」と伝えたい気持ちです。

by ビクトリア

《 図書館カレンダー 》

■ = 休館日です。

★ 開館時間：午前9時30分～午後6時 ★

☆ 2022年11月 ☆

☆ 12月 ☆

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31



★ YABOOKご紹介 ★

◇「明るい夜に出かけて」◇

一般書 913.6サト 佐藤 多佳子／著 新潮社



主人公の富山は、人と接することが苦手な大学生。彼は、もともと深夜ラジオが大好きで有名な“ハガキ職人”でもありました。インターネット上のトラブルに遭ったことがトラウマになり、今は大学を休学し、コンビニで夜勤のバイトをしている。

ある日、富山はコンビニを訪れた佐古田という女子高生と出会う。彼女は、自分と同じ大好きなラジオ番組の”ハガキ職人“であることを知る。女子高生の佐古田との出会いを機に、バイト先の先輩で歌手の鹿沢、高校時代からの友人で深夜ラジオのヘビーリスナーである永川らと交流を深めていく。富山は少しずつ周囲に心を開いてゆきます。安心して心を預けられる場所がある。リアルで疲れ果てても心を癒やす場所がある。自分もそういう場所や仲間がいれば…

明日からまた頑張ってみようと。そう思える物語です。

by アーキ

図書館員のひと一言



今月、11月6日(日)は、図書館バードウォッチングです。大北川を眺めながらウォーキングロードを歩き野鳥の観察をします。どんな冬鳥が観察できるか楽しみです。お時間のある方は一緒にバードウォッチングを楽しみませんか。双眼鏡がなくても大丈夫！図書館で用意しています。鳥のことがわからなくても大丈夫！！「かもめの仲間」の方々がわかりやすく教えてくれます。

図書館の前の河原では、この時期には、冬鳥のオオバン・ジョウビタキ・セグロカモメ・マガモ・コガモ・ヒドリガモ・ベニマシコ・ホシハジロなどが観察できます。これらの鳥は、冬鳥ですからこの時期にしか見られません。その他、留鳥のカワウ・トビ・ノスリ・オオタカなどたくさんの種類の鳥が観察できるかもしれません。遠くにいる鳥が、双眼鏡や望遠鏡を通してみると、羽の色、目や口ばしの動きまでよく見えます。とてもかわいらしい姿を観察できます。

先日、我が家の庭で、キジの雄がのんびり散歩しながら虫を啄ばんでおりました。羽のグリーンとブルーがとてもきれいに見えました。家の中からはしばらく見ていましたが、少し、窓を開けた瞬間にすごい勢いで走って草むらに姿を消しました。もう脅かさないからまた遊びに来てくれないかな。鳴き声は聞こえるから近くにいるはずなんですがね。

by チッピー



◇「地球は食べ物」◇

一般書 460ホ ホモサピ／著 KADOKAWA

野食という言葉をご存知だろうか？
フィールドに出て野生の食材を採取して食べることを意味する。
そんな野食の世界を人気ユーチューバーを通してちょっと覗いてみましょう！
その辺の雑草も魚も虫も正しい知識を持てば美味しく見える…はず！？
最後に、野生の生きものを生で食べるのはくれぐれもやめよう。

by マキシマムスパイス 140g598 円

◇「スイッチョねこ」◇

児童書 Eスイ 朝倉 撰／絵 大佛 次郎／文 青幻舎

虫たちが鳴く秋の夜。子ねこの白吉は、眠くなって大きなあくびを・・・
すると、口の中に飛び込んできた何かをごっくんとのんでしまいました。
そのうち、おなかの中から「スイッチョ！」と虫の鳴き声がするように。



夏に生まれたばかりの子ねこたちが、失敗しながら元気に成長していく姿を描いた心温まる作品です。

by スモモ

◇「せとうちたいこさん えんそくにいきタイ」◇

児童書 Eセト 長野 ヒテ子／さく 童心社

タイの家族、たいこさんはお母さん。今日、子どもたちは楽しい遠足の日、お弁当をもって出発。そうになったら、たいこさんだって遠足にいきタイ！
電車にのったり、大道芸（お祭り）をみたり、ちょっぴり怖いおもいもしたりして、・・・おうちに帰るとおうちが一番・・・でも、またどこかにでかけタイ！



近くてもいい、どこかに出かけたくなりました。

by ケドガー

◇「ひみつのえんそく」◇

児童書 Eヒミ かわしま えつこ／作 武田 美穂／絵 童心社

きのうまで、とてもげんきだった そうたくん。きゅうにねつがでてしまいました。
まちにまったえんそくだというのに。
すぐにげんきになるよとおかあさんがえほんをよむとねむくなってきました。
すると「そーたくん えんそくにいーこう」とリュックサックをしょったたぬきがあらわれました。
むかうのはやまのゆうえんち。そこにはジェットコースターがあると。
またふたりじゃさびしいから、もっとなかまをよぼうと。「♪えんそくいくものよっといで」となかまをつどいます。



さあどんなぼうけんがまっているか！？ そうたくんといっしょにしゅっぱーつ。

by トマト

◇「おなかをすかせたドラゴンとためいきゼリー」◇

児童書 913ニ 仁科 幸子／作 あすなろ書房

黒ネコはちょっとふしぎな水アメ屋さんをひらいています。色んなお客さんネコの『ためいき』をビンに入れてそれをもらうかわりにあげるのは、なめるとたちまち目がきらきらかがやくふしぎな水アメ。水アメをなめたお客さんネコたちはみんなハッピーに！そのヒミツは、黒ネコと一緒に住んでいる『ためいき』を食べるラッキードラゴンにあるようで…？

みんなが幸せになるにはどうしたらいいのか。黒ネコとラッキードラゴンがたどり着いた答えに、私も元気とハッピーをもらいました！

by れおん

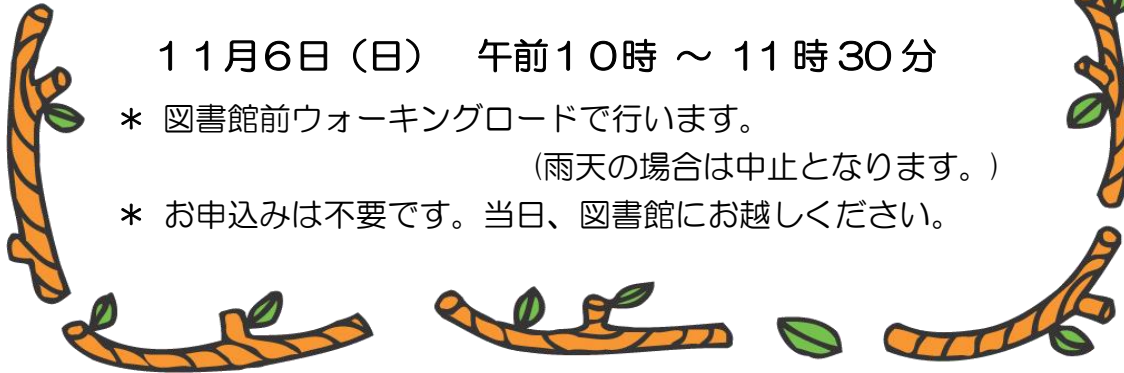


11月のイベントのお知らせ

「図書館バードウォッチング」を開催します！

11月6日（日） 午前10時～11時30分

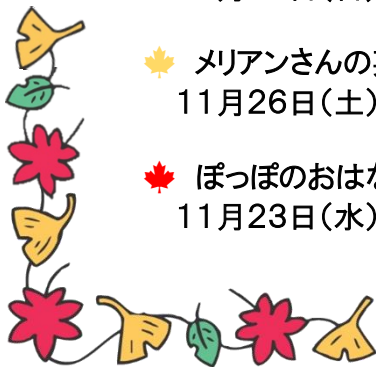
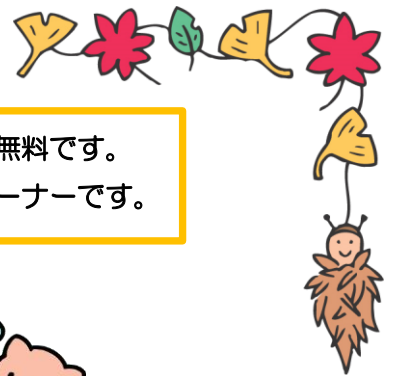
- * 図書館前ウォーキングロードで行います。
(雨天の場合は中止となります。)
- * お申込みは不要です。当日、図書館にお越しください。



「おはなし会」のお知らせ

- 🍁 図書館おはなし会 🍁
11月2日(水)・9日(水)・16日(水)
午前10時～10時30分
- 🌟 エプロンひろ子さんのエプロンシアター 🌟
11月12日(土) 午前10時～10時30分
- 🍁 クーミンの英語のおはなし会 🍁
11月20日(日) 午前11時～11時30分
- 🌟 メリアンさんの英語のおはなし会 🌟
11月26日(土) 午後2時～2時30分
- 🍁 ぽっぽのおはなし会 🍁
11月23日(水) 午前10時～11時

すべて参加自由・無料です。
場所は1階絵本コーナーです。



～読書週間だ！本を手にとってみよう～

◇2022年 第76回 読書週間◇

10月27日(木)～11月9日(水)



読書週間は、10月27日から11月9日までの2週間にかけて「読書を推進する行事が集中して行われる期間」です。

普段から本をよく読まれる方は、自分の好みと少し違った新しいジャンルの本を思い切って読んでみるのも面白いかもしれません。本はあまり読まない…という方も、この機会にぜひ気になった本を手にとって数ページめくってみてください。そこには、衝撃の本との出会いが待っているかもしれません。